

大学院生・ポスドクのための

第4回コンソーシアム人材セミナー in 広島

「企業で即戦力となるために ～ニッポンハムグループの 研究業務と求められる人財像～」



平成27年 **4月24日(金)**

本セミナーは5研究科共同
セミナーの単位となります

セミナー 14:30～16:00

懇談会 16:10～17:00

会場:東広島キャンパス

生物圏科学研究科 C314 講義室



こうぐち

講師: **河口友美氏**

(日本ハム株式会社中央研究所 研究員)



日本ハム株式会社

【所在地】大阪市北区梅田二丁目4番9号 プリーゼタワー
【資本金】241億6,600万円(2014年3月31日現在)
【従業員数】単体2,427人、グループ合計 28,140人
(2014年3月31日現在)

【グループの主な事業】
食肉加工品の製造・販売ならびに食肉の生産・輸入・販売
のほか、水産、乳、健康食品、食品検査、スポーツ事業
等幅広く展開

* 申込方法: 1.第4回 2.名前 3.所属 4.学年(職名) 5.懇談会への参加・不参加を明記して、
下記「申込み・問い合わせ先」まで、Eメールにてご連絡ください。 申込締切:4月23日(木)

* 申込み・問い合わせ先 *

広島大学グローバルキャリアデザインセンター (担当 砂谷)

E-mail : wakateyousei@office.hiroshima-u.ac.jp

TEL : 082-424-4564

URL : <http://www.hiroshima-u.ac.jp/wakateyousei/>

* 講演概要 *

日本ハム中央研究所は、グループ中核の研究機関として、①食の安心・安全を守る研究、②健康に役立つ食品素材の研究開発、③食肉の生産技術開発、という幅広い業務を行っています。また、これらの研究内容は基礎から応用(アウトプットの創出)まで多岐に渡るため、研究には【幅】だけではなく【深み】も求められるのが特徴です。そのため、柔軟性に富み、広く興味関心を持つ若い社員には、即戦力としての活躍が期待されています。

講師は、広島大学での駐在も含め、基礎研究から応用業務まで広く経験をして参りました。本講では、社会人学生の体験も踏まえながら、皆さんに近い目線から会社が求める人材像(=人財像)についてお話しさせていただきます。

* 講師プロフィール *

【学 歴】

2004年3月 東京水産大学 水産部 資源育成学科 卒業

2006年3月 東京海洋大学大学院 海洋科学技術研究科 博士前期課程 修了

2013年3月 広島大学 大学院生物圏科学研究科 博士課程後期 修了

【職 歴】

2004年4月 日本ハム株式会社 入社、中央研究所 配属(研究員)

2012年4月 広島大学 大学院生物圏科学研究科 駐在
(動物資源化学研究室 社会人ドクター)

2013年4月 日本ハム株式会社 中央研究所 に戻り、現在に至る

【学 位】

2013年3月 広島大学 農学博士



商品例